

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	脳神経内科学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時間	後期 水1	教室名	405
担 当 教 員	中尾寛宙	実務経験とその関連資格	内科専門医、脳神経内科専門医、前職：鳥取医療センター脳神経内科医員、現職：神戸ファミリークリニック院長			

《授業科目における学習内容》

脳神経内科領域(脳や神経、筋肉の病気を扱う診療科)で、医療現場でよく遭遇する疾患を、ゆっくり紹介していきます。

1年間で約30疾患を教えます。1限で、1つもしくは2つの疾患を教える予定です。

授業中の質問に関して、スマホやPCから、「LiveQ」というアプリを使って、チャット形式で随時受け付けます。こんなこと聞くのは恥ずかしいなあという初歩的な質問も、スマホからなら聞きやすい人だと思います。なんでも聞いてください。あまり授業に関係ないことはほどほどに。

《成績評価の方法と基準》

期末テストで、授業中に説明した疾患の原因、症状、治療法を覚えているか確認します。国家試験レベルで出しますので、期末テストのために勉強というよりは、国試勉強かつ将来使える知識のためという気持ちで勉強したほうが、効率がよいかもです。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

『病が見えるvol.7 脳・神経』:医療系学生大体持っています。イラスト豊富で分かりやすいです。ただ情報量がかなり多いです。すべて目を通すとしんどくなりますので、授業で教えるエッセンスだけでまずはいいと思います。

『脳神経内科、中外医学社、神田隆』:医師の専門医試験のバイブルです。病みえからのレベルアップに良いかもしれません(購入の必要はありません)。そのほか、こんなこと知りたい、勉強したいという人は、推奨図書教えますので相談を。

《授業外における学習方法》

(1) まずWebや教科書で調べる。

(2) すっきりしないことやそのほか相談事は、中尾までお気軽にメールください(nakao.tottori.iryoo@gmail.com)

《履修に当たっての留意点》

授業で紹介した疾患は、医療者で仕事していく上で、いずれほとんど経験する疾患だと思います。エッセンス詰め込みました。授業の質問や、医療に関する質問などあれば、メールください。(nakao.tottori.iryoo@gmail.com)

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	てんかん	指定テキスト	(事前学習) 事前質問あればメールください
		各コマにおける授業予定	上記の理解		(事後学習) 授業の復習(10分)
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	ヒステリー	指定テキスト	(事前学習) 事前質問あればメールください
		各コマにおける授業予定	上記の理解		(事後学習) 授業の復習(10分)
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	ビタミン欠乏やアルコール、糖尿病による神経障害	指定テキスト	(事前学習) 事前質問あればメールください
		各コマにおける授業予定	上記の理解		(事後学習) 授業の復習(10分)
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	失語症	指定テキスト	(事前学習) 事前質問あればメールください
		各コマにおける授業予定	上記の理解		(事後学習) 授業の復習(10分)
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	頭痛	指定テキスト	(事前学習) 事前質問あればメールください
		各コマにおける授業予定	上記の理解		(事後学習) 授業の復習(10分)

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳炎	指定テキスト	(事前学習) 事前質問あればメールください
		各コマにおける授業予定	上記の理解		(事後学習) 授業の復習(10分)
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	指定テキスト	(事前学習) 事前質問あればメールください
		各コマにおける授業予定	上記の理解		(事後学習) 授業の復習(10分)
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	ギランバレー症候群	指定テキスト	(事前学習) 事前質問あればメールください
		各コマにおける授業予定	上記の理解		(事後学習) 授業の復習(10分)
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	重症筋無力症	指定テキスト	(事前学習) 事前質問あればメールください
		各コマにおける授業予定	上記の理解		(事後学習) 授業の復習(10分)
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	多発性硬化症、視神経脊髄炎	指定テキスト	(事前学習) 事前質問あればメールください
		各コマにおける授業予定	上記の理解		(事後学習) 授業の復習(10分)
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	頸椎症	指定テキスト	(事前学習) 事前質問あればメールください
		各コマにおける授業予定	上記の理解		(事後学習) 授業の復習(10分)
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	橈骨神経麻痺、腓骨神経麻痺	指定テキスト	(事前学習) 事前質問あればメールください
		各コマにおける授業予定	上記の理解		(事後学習) 授業の復習(10分)
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	筋炎	指定テキスト	(事前学習) 事前質問あればメールください
		各コマにおける授業予定	上記の理解		(事後学習) 授業の復習(10分)
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	筋ジストロフィー	指定テキスト	(事前学習) 事前質問あればメールください
		各コマにおける授業予定	上記の理解		(事後学習) 授業の復習(10分)
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	第1－14回の復習、質問	指定テキスト	(事前学習) 事前質問あればメールください。
		各コマにおける授業予定	これまでの授業内容、医学全般に関する質問に対する回答、知識の補充		(事後学習) 授業の復習(10分)